



# 北海道債の栞

北海道の財政状況など



# 目次

## 1.北海道の概要

北海道のすがた	Page
北海道の主な産業（1）農業・漁業・林業・工業	3
北海道の主な産業（2）観光業	4
北海道の交通ネットワーク	5
北海道の企業誘致の取組	6
「ゼロカーボン北海道」へ	7

### 「食べて応援！北海道」キャンペーン



中国による日本産水産物の輸入停止措置により、突然大きな販路を失ってしまったホタテなどの道産水産物。

苦しい状況の中でも、道内の漁業者は、海の環境を守る努力をしながら、安全・安心で美味しい水産物を届けるため、漁業を続けています。  
このキャンペーンを通じ、消費者の皆さんには、これまで以上に道産水産物を選び、購入し、食べていただくことで、国内消費が増え、生産者や関連業界の応援につながります。

## 2.北海道の財政状況

Page		Page
3	行財政改革の取組	10
4	「行財政運営の基本方針（2021～2025）」	11
5	健全化判断比率の推移	12
6	道債発行額／道債残高の推移	13
7	令和4年度普通会計決算の概要	14
8	税収の推移	15
	投資的経費／人件費の推移	16
	令和5年度 北海道債発行計画	17
	北海道におけるSDGsの取組	18
	グリーン共同債について	19
	北海道債の活用状況について	20

# 1.北海道の概要

---

# 北海道のすがた

- 北海道は日本最北に位置し、日本の約5分の1に当たる広大な土地を有している〈日本で2番目に大きい島〉
- 四季の移り変わりが明確で多彩な表情を見せる独自の自然と文化を持った地域。

## 北海道の概要

- 周囲は太平洋、日本海、オホーツク海に囲まれ、雄大かつ変化に富む山岳、広大な湿原、美しい景観の天然湖沼などにより形成。
- 面積はオーストリアに匹敵する83,424km<sup>2</sup>、都道府県で最も広く、海岸線総延長、道路延長は日本一。
- 人口は全国8位の522万人で日本の総人口の4.1%を占める。人口密度は都道府県では最も低い。
- 年平均気温は10℃前後。本州以南に比べて冷涼・少雨。「積雪寒冷の地」。

地理的条件	面積	83,424km <sup>2</sup>	全国1位（オーストリアに匹敵）
	海岸線総延長	4,460km	全国1位
	道路延長	91,472.3km	全国1位
人口	人口	522万人	全国8位（デンマークに匹敵）
	人口密度	66.6人/km <sup>2</sup>	全国47位
自然条件	年平均気温	10.2℃	全国47位
	年降雪量	476cm	全国2位

※ 北海道の人口密度は、北方領土を除いた面積により算出  
 ※ 年降雪量は、都道府県庁所在地のデータ



北海道の鳥：タンチョウ



北海道の花：ハマナス

# 北海道の主な産業（1）農業・漁業・林業・工業

- 農業・漁業における産出額はともに全国1位であり、わが国最大の食料供給地域として重要な役割。
- 林業は、輸入材の減少などから道産木材の需要が増加し、道産木材自給率が向上。
- 工業では、豊富な素材を生かした食料品製造業の出荷額が2兆円と最も多い。

## 北海道の産業

農業	農業産出額は、1兆3,108億円。主な農畜産物は馬鈴しょや生乳などであり、いずれも全国1位の産出額。	全国1位（2021年）
漁業・養殖業	漁業・養殖業産出額は、2,586億円。主な海産物は、さけ・ます類やホタテガイ、コンブなどでいずれも全国1位の産出額。	全国1位（2021年）
林業	森林面積は554万ha、林業産出額は416億円。主な林産物はカラマツやトドマツであり、いずれも全国1位の産出額。R3年度道産木材自給率は67.9%（前年比+1.9ポイント）	森林面積 全国1位（2021年） 林業産出額 全国3位（2021年）
工業	製造品出荷額は、5兆5,208億円。主な製造業は、食料品製造業や石油製品・石炭製品製造業、輸送用機械器具製造業であり、これらの割合が製造品出荷額の5割以上。	全国20位（2021年）

主な農畜産物



小麦



玉ねぎ



ばれいしょ



生乳

主な林産物



カラマツ



トドマツ

主な海産物



サケ



ホタテ



コンブ

主な製造業



乳製品



肉・水産食品



# 北海道の主な産業 (2) 観光業

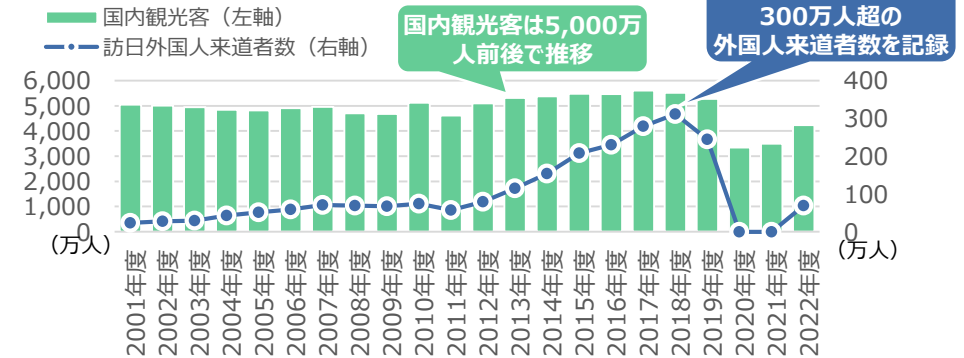
- 豊富な観光資源を有しており、観光業に強み。魅力度ランキングでは他都府県を抑え、14年連続の1位を獲得。
- コロナ禍以前は年間約5,000万人の入込客数を記録。アジア初となるアドベンチャートラベルワールドサミット開催により観光客獲得に期待。

## 観光資源と観光入込客数の推移



出典：北海道観光振興機構HP、環境省HP

## 北海道への観光入込客数・外国人来道者数の推移



出典：北海道観光局観光振興課

## 都道府県魅力度ランキング <2022年度>

順位	都道府県	魅力度 (点)
1	北海道	73.3
2	京都府	57.3
3	沖縄県	53.6
4	東京都	49.3
5	大阪府	43.2

調査を開始した  
2009年から  
14年連続で1位

出典：ブランド総合研究所HPより作成

## アジア初のアドベンチャートラベルワールドサミット(ATWS)を開催



<QRコード>

- アドベンチャートラベル(AT)とは、「アクティビティ」「自然」「異文化体験」の3つの要素のうち2つ以上を組み合わせた旅行形態のこと
- 本年9月には北海道でAT関係者による国際イベント「ATWS」を開催

北海道公式観光サイト

**HOKKAIDO  
LOVE!**

北海道の観光地は  
「北海道公式観光サイト」へ

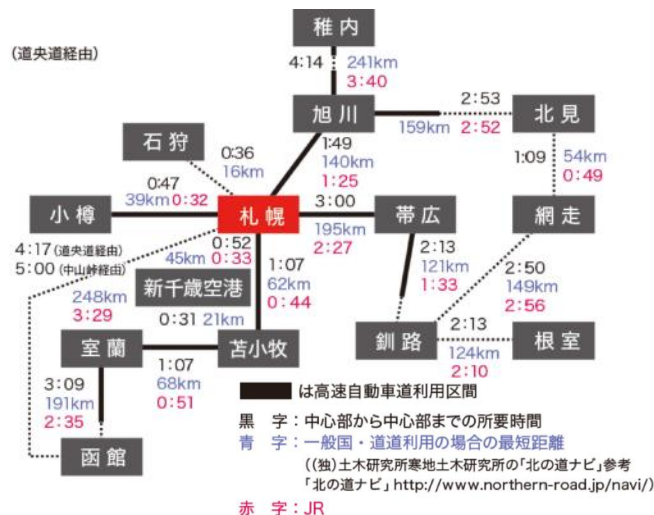
# 北海道の交通ネットワーク

- 道内の主要都市は、国道や道道、高速道路、鉄道などさまざまな交通機関で結ばれているほか、新千歳空港は、羽田空港（約100分）や中部空港（約110分）、関西空港（約140分）などと路線が就航されており、道外主要都市と高いアクセス性を有している。

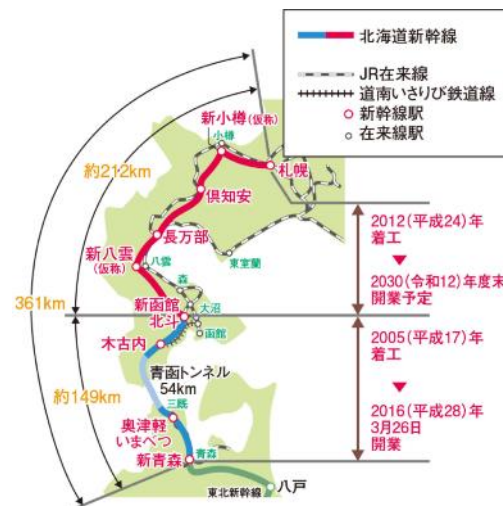
## 北海道の交通ネットワーク

区分	内容
道路	<ul style="list-style-type: none"> <li>国の計画に基づく北海道の高規格幹線道路の総延長は1,825 kmであり、そのうち1,222 kmが開通済（2022年8月現在）</li> <li>今後、高規格幹線道路の延伸により、さらなる物流の効率化や周遊観光の振興、救急搬送時間の短縮などの効果が期待</li> </ul>
鉄道	<ul style="list-style-type: none"> <li>2016年に北海道新幹線の新青森・新函館北斗間が開業し、2030年度末に札幌まで延伸予定</li> <li>北海道新幹線の札幌開業により約2兆5,000億円の経済波及効果と約19万7,000人の雇用創出（道推計ベース）</li> </ul>
港湾	<ul style="list-style-type: none"> <li>室蘭や苫小牧の国際拠点港湾など35の港湾が所在（2021年4月現在）</li> <li>小麦などの農産物の輸出やパルプチップなどの原材料の輸入など、道内における輸出入貨物量の9割以上を港湾が取り扱っており、本道の経済活動を支える重要な拠点</li> </ul>
航空	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在13の空港があり、国内線は道内12路線、道外49路線の計61路線が就航（2021年8月現在）</li> <li>2020年度より道内7空港にて一括民間委託による運営が開始され、空港運営の効率化や航空ネットワークの充実など様々な効果が期待</li> </ul>

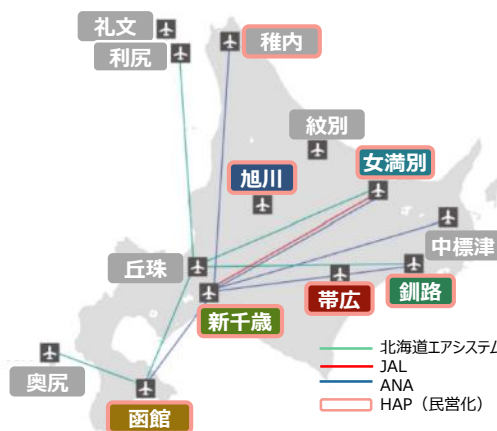
JR・道路都市間所要時間



北海道新幹線の開業(予定)図



道内航空路線網図／主な道内空港と道外空港の所要時間と発着便数



空港	羽田	仙台	中部国際	関西・伊丹
新千歳空港	1:40 53便	1:15 16便	1:50 14便	2:20 18便
旭川空港	1:45 7便	-	-	-
釧路空港	1:45 7便	-	-	2:30 1便
帯広空港	1:45 7便	-	-	-
函館空港	1:30 8便	-	1:35 1便	1:40 2便
女満別空港	1:55 5便	-	-	-

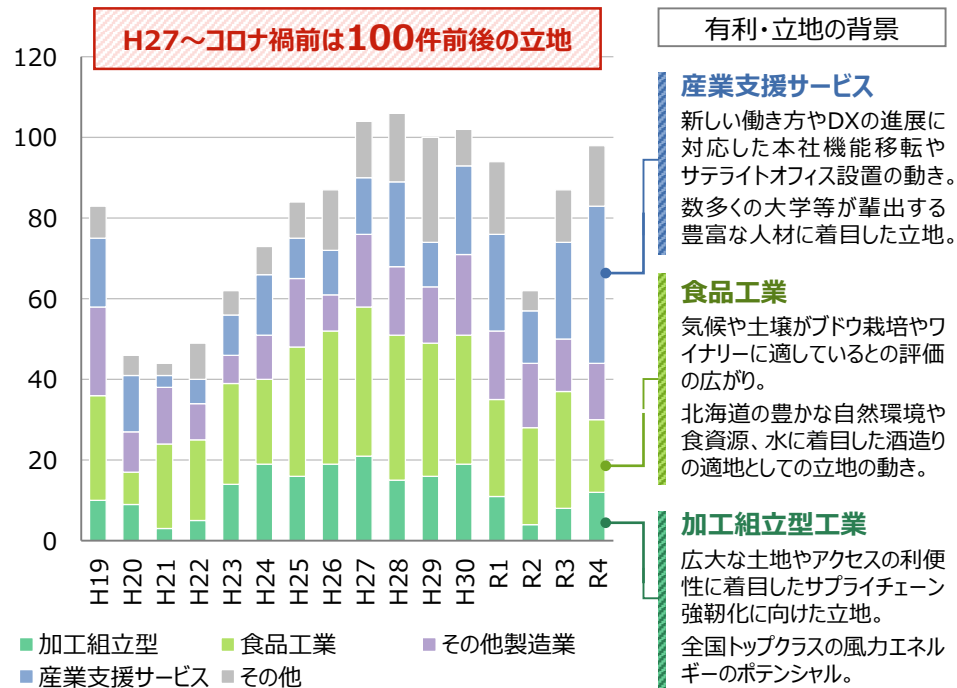
上段：所要時間 下段：1日あたりの往復発着便数(2021年4月現在)

# 北海道の企業誘致の取組

- 道の立地件数は、感染症の影響等により令和2年度は62件に減少したが、令和4年度は98件に増加し、回復。
- 「北海道企業立地サポートサイト」を立ち上げるなど、企業誘致に注力。直近では千歳市にRapidus株式会社が立地を決定。

## 企業誘致に向けた北海道の取組と実績

- |                     |                         |
|---------------------|-------------------------|
| <b>1</b> 立地セミナー等の開催 | <b>3</b> 地域提案力の支援       |
| <b>2</b> 企業訪問等の実施   | <b>4</b> 調査の実施・PRツールの整備 |



## 最近のトピックス

### Rapidus株式会社の千歳市への立地を決定！

- トヨタ、NTT、ソニーなど、国内の主要企業が出資しているRapidus株式会社が、次世代半導体工場の建設予定地として、北海道千歳市を選定することを決定した。国の事業を活用する本事業について、本道における過去最大級の投資規模に匹敵する2,600億円を支援上限とする2023年度の計画・予算が承認された。
- 次世代半導体の技術開発・量産化は、さまざまな分野でイノベーションをもたらし、デジタル人材拠点の形成につながることを期待される。





# 「ゼロカーボン北海道」へ ～洋上風力発電導入に向けた動きと取組

- 道では2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボン北海道」を掲げ、取組を推進。
- 洋上風力発電の導入に向けた環境整備や道内におけるサプライチェーン構築、人材育成を支援。

## 「ゼロカーボン北海道」に向けた取り組み



ZERO CARBON  
HOKKAIDO

### 北海道内の温室効果ガス排出量を 2030年までに48%削減、2050年までの実質ゼロに

- 道では、2020年3月に「2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す」ことを表明しました。
- 北海道が有する豊かな地域資源を最大限に活用しながら、脱炭素化と経済の活性化や持続可能な地域づくりを同時に進める「ゼロカーボン北海道」に向け、道民・事業者・市町村・団体などあらゆる主体が一体となり、その実現を目指すとしています。

### 取組事例

#### ゼロカーボン北海道チャレンジ

#### エコ&セーフティドライブ啓発

#### 北海道地球温暖化防止対策条例

豊かで美しい自然環境を有するこの北の大地を将来の世代に引き継ぎ、我が国のみならず、世界の地球温暖化防止対策に貢献していくため、令和5年3月この条例を改正しました。

## 道内の洋上風力発電導入に向けた動きと北海道の取組

### ● 港湾内における洋上風力発電施設の建設 (石狩湾新港洋上風力発電事業)

〔プロジェクト概要〕

事業会社：合同会社グリーンパワー石狩  
建設地点：北海道石狩湾新港（港湾区域の一部）  
＊港湾法に基づく建設  
設備容量：8,000kW×14基  
112,000kW（連系容量99,990kW）  
運転開始：2023年12月（予定）

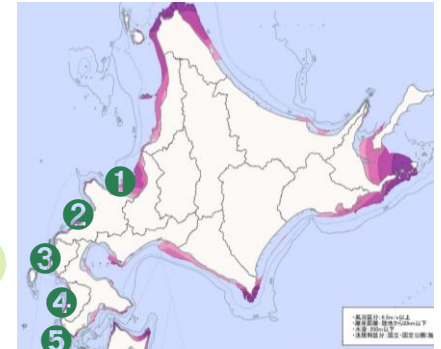


石狩湾新港  
洋上風力発電所  
完成予想CG

### ● 再エネ海域利用法※に基づく 道内での区域整理状況)

- 1 北海道石狩市沖
- 2 北海道岩宇・南後志地区沖
- 3 北海道島牧沖
- 4 北海道檜山沖
- 5 北海道松前沖

北海道の  
日本海側5か所が  
「有望な区域」  
として整理



### 北海道の取組①～導入に向けた環境整備

- ・ 漁業者をはじめとした海域の先行利用者や、市町村など地域の関係者の理解を促進。
- ・ セミナーの開催や先行事例集の作成などを通じ、全道規模でも関係者の機運を醸成。

### 北海道の取組②～送電インフラ整備

- ・ 北海道の再エネポテンシャルの活用に向けて、国に対し、北海道と本州を結ぶ海底直流送電ケーブルの整備などの道内外の送電網の増強と、地域に偏らない費用負担を求める。

### 北海道の取組③～サプライチェーン構築に向けた支援

- ・ 関連事業への道内企業の参入促進のための、参入可能な事業分野の把握やその情報発信。
- ・ 今後必要とされる建設工事・メンテナンス等に従事可能な技能人材の育成を支援。